



レッキー バスチェア

取扱説明書



次レベルの機能性と調整適応性を追求したレッキーバスチェアとシャワートローリーは、お風呂やシャワールームでの使用を想定し設計されました。この取扱説明書では、すべての機能をすばやく、安全に、そして簡単に活用する方法を記載しています。安全面やメンテナンスについて説明しております。正しく使用し、本製品を長くお使いください。

目次

01 使用目的	p.04
02 認定について	p.04
03 警告・注意事項	p.04
04 保証条件	p.06
05 製品履歴の記録	p.06
06 製品トレーニング記録	p.06
07 安全情報	p.07
08 使用上の注意・禁忌事項	p.08
09 シートの開封・組み立て方法	p.08
10 姿勢管理のための臨床的設定と日常使用	p.11
11 お掃除&お手入れ方法	p.14
12 毎日の製品点検	p.14
13 年1回の製品検査	p.15
14 レッキー製品の再利用	p.15
15 製品サービス	p.16
16 技術情報	P.17

セクション01 : 使用目的

使用目的

入浴サポートは、軽度から重度な姿勢の外部サポートなしには座ることが出来ない小児や若年成人を支援することを目的としています。すべての機器は、バスタブやシャワーの中で使用され、身の回りの世話をすることを目的としています。

使用上の注意

レッキーバスチェアは、お風呂での使用はもちろんのこと、シャワートローリーと併用してシャワーを浴びることもできます。レッキーバスチェアは、脳性麻痺などで体幹のコントロールができない方、筋緊張が高い1歳から18歳までの障がいのあるお子さまや、入浴時に体を支えることができないお子さまを対象としています。レッキーバスチェアは、全サイズ耐荷重72kgです。

セクション 02 : 認定について

レッキーバスチェアは、EUおよび英国の規制でクラスI 医療機器に分類されています。製造者であるJames Leckey Design Limitedは、本製品が医療機器規則（2017/745）、英国医療機器規則2002、Medialに適合していることを宣言します。

装置指令 (93/42 EEC)

EN12182:2012 障がい者のための補助製品、一般要求事項および試験方法

ユーザーおよび/または患者への注意： 機器に関連して発生した重大な事故は、製造会社およびユーザーや患者が属している加盟国の管轄当局に報告する必要があります。

注意：

一般ユーザー向けアドバイスや指示に従わないと、ケガ、製品の損傷、環境への被害を引き起こす可能性があります。

セクション 03 : 警告・注意事項

用語：

LAB = レックキーバスチェア

LSF = シャワートローリー

RAP = LAB + LSF の組み合わせ

警告 転倒の危険：

- **RAP**を、平ではない地面で絶対に使用しないでください。使用目的は、バスルーム/湿った環境です。
- **RAP**や**LAB**に座らせている間は、絶対にお子様から目を離さないでください
- ユーザーを製品に移乗させる前に、シートバックとフットレストがしっかりと固定された状態かどうか必ず確認してください。

そして、ユーザーを座らせたら、すぐにサポートストラップを使用してください。

注意事項の日常点検：

- **RAP**は使用前に毎日チェックし、すべてのハーネスとシーティング部品がしっかりと取り付けられていることを確認してください。
- ご使用前に必ず説明書をよくお読みください。
- ご使用前には必ず目視で確認してください。疑わしい場合は、使用をやめてください。製品や部品に欠陥があると思われる場合、またはそれがわかっている場合は、使用を中止してください。速やかに当社のお客様相談室またはお近くの販売店にご連絡ください。

注意 指挟みの危険：

- 組み立てや**LAB**構成部品の位置調整の際には、シート部品の位置決めや**LSF**に対する取付金具の締め付けの際に、指を挟まないように注意してください。
- 介助者は、ロックされていない可動ジョイントや支点部分に触れてはいけません。

警告 ユーザーの安全性：

- 製品にユーザーを乗せる前に、製品をセッパ用向きに調整し、安定性を確認してください。
- ユーザーの製品への乗り降りは、適切な機器と人員で行ってください。

- お子様を機器に移乗させたら、すぐに付属ベルトで固定されていることを確認してください。リクライニング調整の際には、不随意運動による急激なリクライニング角度の変更に注意する必要があります。**LAB**や**RAP**に座らせている間は、絶対にお子様から目を離さないでください。
- ユーザーが何らかの形で苦痛を感じた場合は、安全な範囲で速やかに製品の使用を中止してください。

お手入れの注意事項：

- 汚れがたまらないように、定期的に清掃してください。蓄積された汚れは、シートのモールディングを早期に摩耗させ、フレームの腐食の原因となります。研磨剤の入っていない家庭用洗剤と湿らせた布のみを使用してください。

洗浄に関する注意事項 電動

洗浄機/ホース：

- フレーム部品にホースや電動洗浄機を使用しないでください。フレームは流水に対して密閉されていないため、水の浸入によって損傷する可能性があります。

保管の注意事項：

- 本製品は、裸火、タバコ、電気・ガスヒーターなどのすべての直接熱源に近づけないでください。

使用上の注意：

- 保管場所から**LAB**を使用する際には、ユーザーの素肌に冷たい金属の不快感を避けるために、まず周囲の温度に慣らしてください。

廃棄の注意事項：

- **RAP**を廃棄する際は、適切なリサイクル・カテゴリーに基づいて、地域の廃棄物処理場に廃棄してください。

セクション 04： 保証条件

この保証は、製品が指定された条件に従って、意図された目的のために、すべての製造者の推奨事項に従って使用された場合にのみ適用されます（販売、配送、支払いに関する一般条件も参照してください）。全てのLeckey社製の製品と部品には3年保証が付いています。

セクション 05： 製品履歴の記録

お使いのLeckey製品はクラス1の医療機器として分類されています。本製品の使用についてトレーニングを受けた技術的に有能な人のみが処方、設定、再発行を行うべきです。Leckey社は、この製品のすべての設定、再発行検査、年次検査の詳細を書面で記録することを推奨します。

セクション 06： 製品トレーニング記録

（保護者、教師、介助者）

お使いのLeckey製品は規定のクラス1医療機器であり、Leckeyは、機器を使用する家族、教師、介助者が技術的に有能な人によって本ユーザーマニュアルの以下のセクションを認識することを推奨します。

セクション 07 安全情報

セクション 10 姿勢管理のための臨床的設定と日常使用

セクション 11 お掃除 & お手入れ方法

セクション 12 毎日の製品点検

Leckey社は、本製品の正しい使用方法についてトレーニングを受けたすべての人の書面による記録を維持することを推奨します。

セクション 07 : 安全情報

1. 使用する前に必ず説明書をよく読んでください。
2. レッキー製品を使用している間は、常にユーザーを放置しないでください。
3. 製品にはLeckey社が承認した部品のみを使用してください。本製品の改造は絶対に行わないでください。指示に従わないと、使用者や介助者を危険にさらす可能性があり、製品の保証が無効になります。
4. 万が一、Leckey製品の安全な使用に疑問を感じたり、部品が故障したりした場合には、製品の使用を中止し、できるだけ早く当社のカスタマーサービス部門またはお近くの販売店にご連絡ください。
5. 製品を使用する前に、すべての位置調整を行い、しっかりと固定されていることを確認してください。
6. 4サイズのシート耐荷重は、いずれも72kgです。これは絶対に超えてはいけません。
7. 背中のリクライニング調整を除き、レッキーバスチェアはユーザーがシートに座っている間は調整しないでください。もし椅子に座らせた状態でリクライニングを調整する場合は、レバーを引き上げると背もたれが固定されるので、バスシートフレーム上部のハンドルを握ってください。
8. レッキーバスチェアを任意の位置に調整する際は、ロックピンが完全に噛み合っていることを確認してください。
9. シャワートローリーが静止しているときは、4つのキャスターがロックされ、トローリーベースから外側に背けた状態を保ってください。
10. 本製品は機動性に優れていますが、機器に乗せたまま平ではない地面を移動することはお勧めできません。シャワートローリーに乗せたままユーザーを部屋から部屋の移動をする際には、十分な注意が必要です。
11. 5度以上の傾斜した場所に決して放置しないでください。必ず全てのキャスターをロックしてください。
12. シャワートローリーを別の部屋へ移動するときは、背もたれの上部にあるハンドルを握って動かしてください。
13. レッキー製品は、EN12182に準拠した火災安全規制に適合しています。しかし、本製品にはプラスチック部品が含まれているため、直接の裸火、タバコ、電気・ガスヒーターを含むすべての熱源に近づけないでください。
14. 定期的に清掃してください。研磨剤入りのクリーナーは使用しないでください。定期的に保守点検を行い、製品が正常に動作するようにしてください。

セクション 08 : 使用上の注意・ 禁忌事項

使用上の注意

- 脊柱側弯症や後弯症などの拘縮した脊柱変形
- 重度の筋肉拘縮
- 股関節脱臼を含む重度の筋骨格または骨格の非対称性
- 進行性の筋肉衰弱状態
- 骨折のリスクが高い、または最近の既往歴がある
- 褥瘡（じょくそう）や開放性潰瘍のリスクが高い
- 強くコントロールできない動きのパターン
- 制御できない発作活動
- 経皮的内視鏡的胃瘻造設術の使用に依存している小児
呼吸器系や心肺機能の低下など、医学的に不安定な状態
- 酸素ボンベなどの第三者提供の生命維持装置に依存している
- 重大な学習障害や行動上の問題

禁忌事項

入浴装置には禁忌事項はありません。使用説明書には、すべての製品において、使用中または水を使用しているときに、子供や若年成人を意図せずに機器内に放置してはならないと記載されています。

すべての使用上の注意・禁忌事項は、保護者や処方した臨床医の判断に委ねられます。

セクション 09 : 開梱・組立方法

この度は、レッキーバスチェアをご購入いただきありがとうございます。レッキーバスチェアは、カバーを付けない平らに折りたたんだ状態で、気泡緩衝材に梱包しお届けします。レッキーバスチェアには、ヒップベルト、ラテラルサポート付きチェストベルトが付属されています。また、注文に応じて追加のストラップも付属します。慎重に取り外して、注文した部品がすべて揃っているか確認してください。

9.1 カバーの取付け

カバーを取り付けるには、写真のようにバスシートのふくらはぎサポートを最大の位置にします。まずカバーを背もたれに、次にふくらはぎサポートにかぶせます。次に、写真のように、ストラップをフレームに通して、シートベースの下に生地を固定します。



9.2 骨盤ベルトの取付け

骨盤ベルトは、ベルクロで固定するだけです。



9.3 胸ベルトの取付け

胸ベルトを装着するには、シートの後部をまわし囲むようにして、ユーザーの前部でしっかりとベルクロで留めます。



9.4 外転ガイドの取付け

外転ガイドの取付けは、チューブフレームにまわし、ベルクロを後ろ側で固定します。



9.5 ヘッドサポートの取付け

ヘッドサポートを取付ける場合も、他と同様にチューブフレームにまわして、ベルクロを後ろ側で固定します。



9.6 レッキーバスチェアのシャワートローリーへの取付け

シャワートローリーを使用すると、レッキーバスチェアを簡単にシャワーチェアに変えることができます。レッキーバスチェアをシャワートローリーに取り付ける場合は、レッキーバスチェアの脚部調整位置に合わせて、フレームの脚の長さを変更します。

これは、ネジを緩めて、バーを必要な位置に調整することで行います。位置が決まったら、ボルトをしっかりと締め直してください。そして、レッキーバスチェアの前脚と後脚を示している通りに溝に入れ、ベルクロストラップを脚チューブにしっかりと固定するだけです。



セクション 10 : 姿勢管理のための 臨床的設定と日常 使用

臨床的なセットアップは、本製品の使用に関するトレーニングを受けた、技術的にも臨床的にも有能な人が行ってください。Lecky社は、本製品のすべての臨床的セットアップの書面による記録を維持することを推奨しています。



保護者または介助者は、本製品の使用に関するトレーニングを受けた、技術的および臨床的に有能な人から、頻繁に行う調整方法を説明を受け、セクション7の安全チェックについて認識しておく必要があります。Lecky社は、本製品の正しい使用方法についてトレーニングを受けた保護者と介助者の書面による記録を維持することを推奨します。

10.1 高さ調整

レッキーバスチェアは、高さを調節することが可能です。お風呂の中でフラットな状態からお風呂の上の高さまで、さまざまな姿勢をとることができます。高さの調整は、両方のレバーを引き下げ、前後の脚を必要な位置に調整します。必要な位置に来たら、レバーを離すだけです。



安定性の観点から、両方の脚を同時に最高位置まで調整することはお勧めできません。レッキーバスチェアを任意の位置に調整する際は、ロックピンが完全に噛み合っていることを確認してください。



10.2 ティルト イン スペース

レッキーバスチェアの前脚と後脚は独立した高さ調整が可能のため、ティルト イン スペース ポジションのシート調整ができます。これらの調整は、前述の高さ調整とまったく同じ方法で行います。



ティルト イン スペースの使用がお子様の気道の邪魔をしないか、必ずセラピストに確認してください。



10.3 リクライニング バック調整

レッキーバスチェアの背もたれのリクライニングは、水平から90度まで4段階に調整できます。背中のリクライニングは、レバーを引いて必要な位置まで移動させ、レバーを離してスロットを元の位置に戻し調整します。



レッキーバスチェアを任意の位置に調整する際は、ロックピンが完全に噛み合っていることを確認してください。



10.4 ふくらはぎサポート調整

ふくらはぎサポートは、レバーを引き下げて必要な位置に移動した後、レバーを放して所定の位置に戻すことで、4段階に調整できます。



10.5 胸ベルト調整

フォームパッドをユーザーの脇の下に配置するために、ストラップをフレームの裏側にまわして、写真の通り前面でベルクロを固定します。また、ユーザーがこのレベルのサポートを必要としない場合は、ラテラルサポートをシートの後部に邪魔にならないようにしておくこともできます。



10.6 レッグベルト調整

レッグベルトを取り付けた後、脚の位置を決め、小さいベルクロストラップで固定します。



セクション 11 お掃除 & お手入れ 方法

お手入れ方法

レッキーバスチェアのフレームを洗う際は、ぬるま湯と研磨剤の入っていない洗剤を使用することをお勧めします。有機溶剤やドライクリーニング液は絶対に使用しないでください。

シート布&生地

レッキーバスチェアのカバーは取り外して60℃の洗濯機で洗うことができます。

レッキーバスチェアの付属品は、設置したまま手で洗うことができます。お手入れする際は、ぬるま湯と研磨剤の入っていない洗剤を使用することをお勧めします。

ステンレス製の脚部に形成部品を接着するために使用されている接着剤の分解を助長する可能性があるため、入浴中にお風呂のお湯に何らかの薬を入れないことをお勧めします。

使用する前に、製品が乾いていることを確認してください。

金属・プラスチック部品

1. 日常のお手入れには、石けんと水、または抗菌スプレーをお使いください。
2. 深層部の洗浄には、低圧のスチームクリーナーを使用できます。

3. プラスチックや金属部品の洗浄に溶剤を使用しないでください。
4. 使用する前に、製品が乾いていることを確認してください。

セクション 12 毎日の製品点検

(セラピスト、保護者、介助者)

製品が安全に使用されていることを確認するために、セラピスト、介助者、保護者が機器の目視チェックを毎日行うことをお勧めします。推奨される毎日のチェック項目は以下の通りです。

1. すべての調整ノブが所定の位置にあり、固定されていることを確認します。
2. すべてのシート生地とマジックテープに磨耗や損傷の兆候がないか確認する。
3. すべてのキャスターが自由に動き、しっかりとロックされていることを確認します。



もし、Leckey製品を安全に使用できるかどうか不安がある場合や、部品が故障した場合は、製品の使用を中止し、できるだけ早く当社の顧客サービス部門または最寄りの販売店に連絡してください。

セクション 13 年 1 回の製品検査

(セラピスト、技術者、レッキー製
品アドバイザー、販売代理店)

Leckey社は、各製品は少なくとも年に一度、そして製品を再使用するたびに詳細な検査を受けるべきだと推奨しています。この検査は、製品の使用に関するトレーニングを受けた技術的に有能な人が実施し、最低限の要件として以下のチェックを行う必要があります。

1. ツマミ、ナット、ボルト、プラスチックのバックルが正しく位置していることを確認し、足りないものがあれば交換してください。
2. ベースを持ち上げて、それぞれのキャスターを確認します。自由に動いていることを確認し、ゴム製の車輪についた汚れを取り除きます。ブレーキがしっかりと車輪をロックしていることを確認してください。
3. 製品の構造を目視で確認します。フレームの溶接部に注意し、溶接部周辺に疲労やひび割れの兆候がないことを確認してください。
4. Leckey社は、すべての年次製品検査について書面による記録を維持することを推奨しています。

セクション 14 レッキー製品の 再使用

ほとんどのLeckey製品は、個々のユーザーのニーズに合わせて評価され、注文されています。製品を処方するセラピストは、製品を再使用する前に、新しいユーザーのために機器の互換性チェックを行い、再使用する製品に改造や特殊な付属品がないことを確認することをお勧めします。

再使用する前に、製品の詳細な技術的検査を実施してください。この作業は、製品の使用および検査に関するトレーニングを受けた、技術的に有能な人が行ってください。必要なチェック項目については、セクション 13を参照してください。

再使用する際には、以下のいずれかの方法で消毒を行うことをお勧めします。

注意：消毒・除菌をする前に、必ず製品を洗浄して蓄積された汚れを取り除いてください。

1. 可能であれば、製品の表面を完全に覆うために、自動化された「フォガー」消毒システムを使用することをお勧めします。
使用する前に、選択したシステムのメーカーの説明書を参照し、それに正確に従ってください。

2.自動消毒システムがない場合は、製品のすべての表面を柔らかい布に液体消毒剤を含ませたもので拭き取ってください。70%IPA、70%アルコール、薄めた漂白剤などが適しています。選択した製品の製造者の指示に従ってください。製品のシート布&生地は、本マニュアルの「お掃除・お手入れ方法」の項にしたがって、十分にクリーニングしてください。

取扱説明書が製品に同梱されていることを確認してください。コピーはウェブサイトからダウンロードできます。

www.leckey.com

Leckey社は、製品の再使用時に実施されたすべての製品検査の書面による記録を維持することを推奨します。

セクション 15 製品サービス

すべてのLeckey製品の修理は、製品の使用に関するトレーニングを受けた技術的に有能な人のみが行ってください。

なにか気になる点がございましたら、日本では、サンライズメディカルジャパン株式会社のサービスセンター（TEL：0480-31-6480）まで連絡ください。私たちのカスタマーサービス部門は、お客様のサービスに関するご要望に喜んでお応えします。



海外よりご購入されたお客様は、Leckey社の指定代理店へ直接お問い合わせください。Leckey社の販売代理店につきましては、ホームページよりご確認ください。

www.leckey.com



もし、Leckey製品を安全に使用できるかどうか不安がある場合や、部品が故障した場合は、製品の使用を中止し、できるだけ早く当社の顧客サービス部門または最寄りの販売店に連絡してください。

セクション 16

技術情報

製品サイズ				
サイズ	1	2	3	4
年齢	1-5	4-9	8-14	12-18
ユーザー身長				
最小	750mm	950mm	1150mm	1350mm
最大	1050mm	1250mm	1450mm	1650mm
レッキーバスチェア	LAB/1	LAB/2	LAB/3	LAB/4
ヘッドサポート	150mm	150mm	215mm	215mm
バックサポート	350mm	400mm	460mm	550mm
シート奥行	225mm	275mm	335mm	400mm
ふくらはぎサポート	260mm	260mm	340mm	340mm
座面高	50-425mm			
耐荷重	72KG			
全幅	430mm			
シャフトローリー	LSF/1			
幅	600mm			
長さ				
最小	900mm			
最大	1150mm			
床からの座面高	650-700mm			

記号の一覧表

記号	意味
	医療機器
	使用説明書を読む
	CE マーク
	警告
	製造者
	シリアル番号
	商品コード
	耐荷重
	製造年月日
	屋内での使用に限る
	ラテックスフリー
	ユニークなデバイスの識別
	洗濯機 - 水温50°C
	乾燥機-低温
	クールアイロン
	ドライクリーニング不可



Leckey社の販売代理店の一覧はleckey.comをご覧ください。

サンライズ メディカル ジャパン 株式会社
〒349-1145
埼玉県加須市間口456番地1

電話 : 0480-31-6480
info@sunrisemedical.jp

